

えぐね

「えぐね」は、日本三大散居村の地、胆沢扇状地の屋敷の北西側に木を森のように植えて、冬の季節風から屋敷を守る防風林です。快適な住環境を形づくり、日本の原風景を代表する景観を生み出しています。本校が胆沢の地や人々にとってなくてはならない「えぐね」のような存在であり続けたいと願い、校報のタイトルにしています。<学校HP <https://isawachu.edumap.jp>>

1 学期を振り返って

本日で75日間の1学期が終わりました。1学期前半は体育祭、後半は中総体や各学年行事の取組などにおいて生徒の成長が見られ、大きな成果がありました。1学期は外部の方々に来校していただいて学ぶ機会も多く、関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

明日からの夏休みも、今年度の合言葉「**RESPECT** ～周りのために 未来のために～」を心に留めて、安全で充実した生活を送ってほしいと願っています。



2年生 自衛隊の方による防災学習



2学年 PTA 講演会



3年生 調理実習の授業



2年生 震災復興学習遠足
(陸前高田市)



1年生 建設業ふれあい体験

全校集会(地区中総体の報告)



1年生 平泉学習遠足

吹奏楽コンクール

7月4日（土）に奥州市Zホール大ホールで開催された岩手県吹奏楽コンクール県南地区大会において、吹奏楽部が中学生小編成の部に出場し銅賞を受賞しました。残念ながら県大会出場は叶いませんでしたが、練習の成果を発揮し、胆沢中らしい明るいサウンドを響かせました。部員の半数近くが1年生という吹奏楽部、ステージに出ていない1年生も楽器運搬などを頑張り、部員全員が一丸となって胆沢中生らしく頑張りました。



6月30日（火）に実施した「人権の花」運動に、生徒会執行部4名、ボランティア生徒29名、計33名が参加しました。講話をしていただいた千田 勉様をはじめ4名の人権擁護委員の皆様にご指導いただきました。現在、玄関で花がきれいに咲いています。

県中総体の結果

女子ソフトテニス団体が優勝！

7月に行われた岩手県中学校総合体育大会では、猛暑の中、どの選手も地区代表としての誇りを胸に健闘しました。入賞者は以下の通りです。女子ソフトテニス部は、8月初旬に福島県で開催される東北大会に出場します。



<団体>

女子ソフトテニス 第1位 (東北大会出場)

<個人>

特設陸上

男子共通走高跳 1m75 第3位 折笠吾心

女子ソフトテニス

佐々木萌子・高橋莉央ペア 第2位 (東北大会出場)

阿部花暖・三浦柚花ペア 第5位

<地域クラブから出場した入賞者>

男子バドミントン 個人戦 シングルス

胆沢BFC 廣瀬 颯 第3位

※前号(地区中総体 結果)の訂正
 <地域クラブから出場した入賞者>
 【バドミントン】

個人戦 女子 胆沢BFC

シングルス 佐々木悠妃 第2位

ダブルス 菅原彩華・高橋明奈 第3位

訂正しお詫び申し上げます。

代表生徒の活躍

1学期は本校生徒が胆沢地域や奥州市から依頼を受け、様々な役割を担いました。

○「一日保護司」(胆江地区「社会を明るくする運動」)

3年 菅原大河さん、小野寺彩希さん

○「奥州市子どもの権利推進委員」

3年 阿部飛勇さん、村上穂乃花さん

なお、7月28日～8月6日の「奥州市中学生海外派遣研修」に、3年 鳥居あいさんと高橋美優さんが参加、派遣団長として 校長 菅原も参加してまいります。

